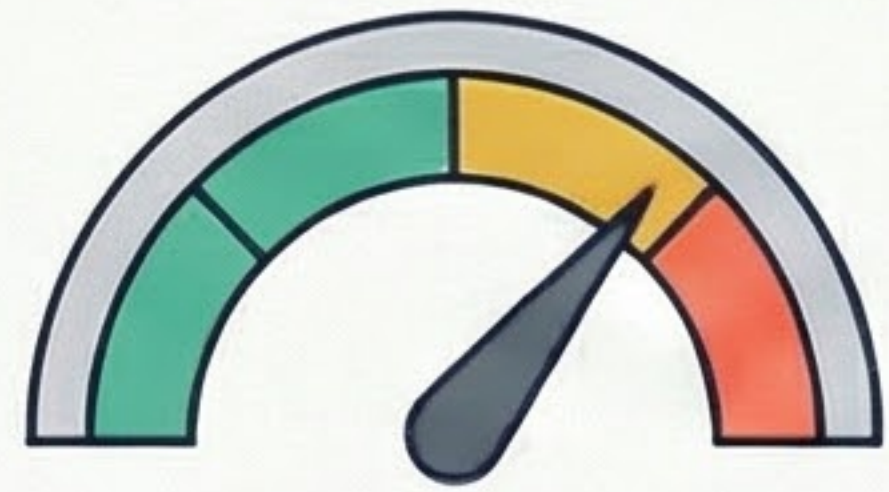


GPT-5.3-Codex：単なる「補助」から自律的な「開発エージェント」へ

2026年2月に発表。従来のコード生成モデルの枠を超え、高い推論能力と視覚理解を持つ自律的な開発エージェントとして進化。自身の開発プロセスにも貢献。

技術的進化の3つの柱



推論速度が25%向上

推論インフラの最適化により、複雑なタスクも前世代よりスムーズに実行可能。



自律的な「エージェント」機能

外部ツールの呼び出しや検索を組み合わせ、数日間にわたる長期タスクを自律実行。



高度なマルチモーダル対応

スクリーン上の視覚情報を解釈し、GUI操作を伴う複雑なタスクをこなす。

主要なベンチマーク性能比較 (vs. GPT-5.2-Codex)

Terminal-Bench 2.0 (操作スキル)	64.0% (5.2-Codex)	**77.3% (GPT-5.3-Codex)
OSWorld (GUI操作精度)	約38% (5.2-Codex)	**64.7% (GPT-5.3-Codex)

革新的な活用シーン



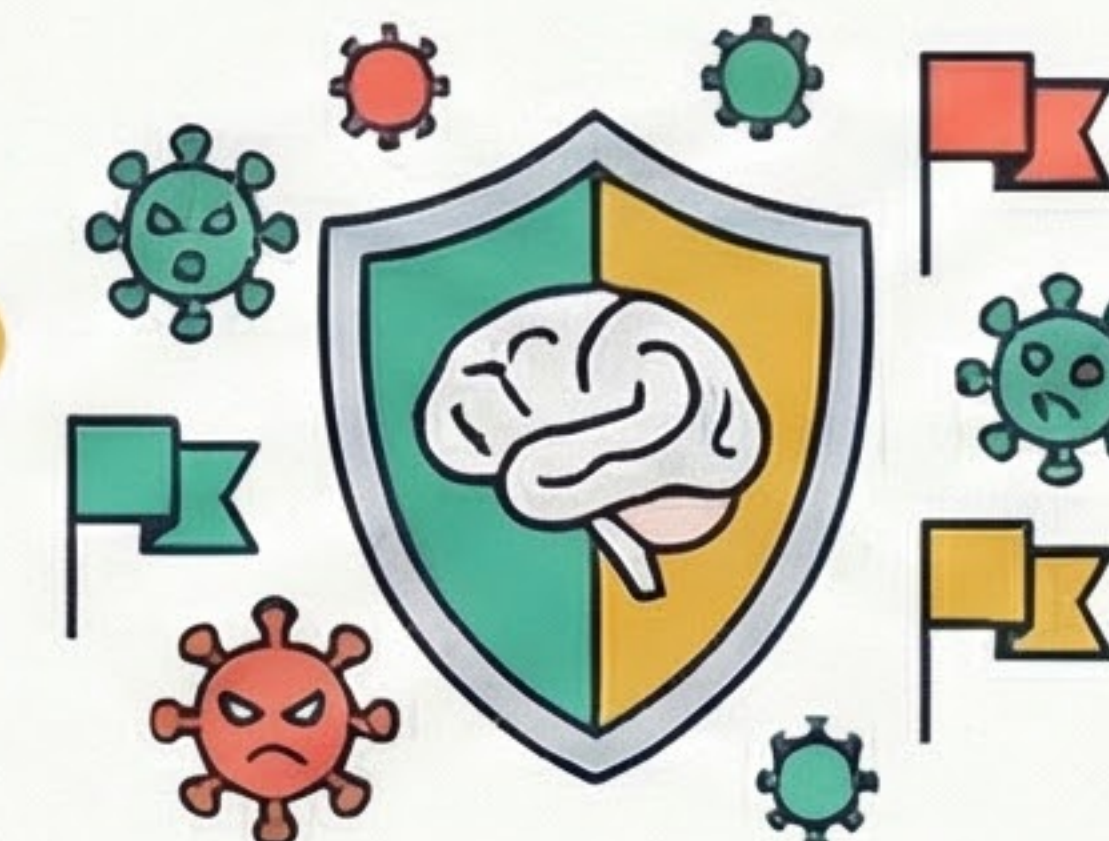
AI自身による自己デバッグ

自身の訓練パイプラインのバグ修正に活用され、開発サイクルを劇的に短縮。



ゼロからの自律的アプリ開発

曖昧な指示からゲーム等の複雑なソフトウェアを数百万トークンの対話で構築可能。



実践的なセキュリティテスター

横断ネットワーク攻撃や脆弱性検知において、人間の専門家に匹敵する成果を記録。